

令和7年度瓊林会東京支部定時総会議事録

1. 開催日時 令和7年7月12日（土） 11:00～11:30
2. 開催場所 主婦会館プラザ・エフ 9F カトレア
3. 出席者 公益社団法人瓊林会 会長 山下 秋史
瓊林会東京支部 支部長 国広 昭彦
副支部長 堀内 宇、堀田 毅、中村 奈美
運営委員 中川 和彦、渡邊 俊介
事務局長 牧野 陽一郎
監事 岸川 泉
4. 議長 支部長 国広 昭彦
5. 議事録作成 事務局長 牧野 陽一郎
6. 決議方法 普通決議（当日参加会員数98名、役員への議決委任160名）
7. 議事の経過及びその結果

（1）公益社団法人瓊林会 山下会長挨拶

本年6月より前任喜多村円会長から引き継いで、会長に就任した。

北九州出身で東筑高校から、長崎大学経済学部に進み、西部ガスホールディングスに就職し、前代表副社長、現顧問。出身高校は、期せずして喜多村前会長、井田学部長と同じ高校出身。

現在の母校のトピックスは、創立120周年と、キャンパス移転かと思う。創立120周年は記念行事を本年12月6日に母校で開催する。キャンパス移転については、永安学長の私案をベースにこれから議論を重ねていく。瓊林会として情報収集に務めていく。ただ、国立大学法人として、厳しい競争の中で、努力を継続する必要がある状況にある。

（2）議長による開会宣言

（3）瓊林会東京支部 国広支部長挨拶

本総会の開催に当たり、直前まで調整を頂きかくも多数の会員が出席頂いたことに感謝する。

創立120周年を迎えて、瓊林会として、連綿と受け継がれてきた伝統の絆を将来に繋いでいくことが使命だと考えている。この伝統の絆を紡ぐのは、多士済々の会員の皆様自身。本総会には、学09回卒から学73回卒まで、64年という時代を超えて集まって頂いたことに感謝したい。

今秋には、昨年に統いて日本寮歌祭が開催されるが、昨年以上の参加をお願いしたい。

（3）議案説明と決議

- ・第1号議案 令和6年度決算報告
- ・第2号議案 令和7年度活動計画と予算案
- ・第3号議案 役員再選 国広 昭彦氏（支部長 学29回 3期目）
堀田 毅 氏（副支部長 学35回 5期目）
岸川 泉 氏（監事 学31回 2期目）

上記議案に対し会場で採決し、賛成多数で可決した。

これにより瓊林会東京支部規約 第9条2項に基づき、議案すべて承認とする。

8. 閉会

以上をもって、本日の審議事項を終了したので、議長より閉会を宣言した。

上記の議事の経過及びその結果を明確にするために、事務局長が本議事録を作成し、議長が承認した。

令和7年7月14日

瓊林会東京支部 支部長 国広 昭彦
事務局長 牧野 陽一郎